

【図書館総合展 2021 連続フォーラムのご案内とご協賛のお願い】

2021年7月吉日
図書館総合展運営委員会

皆さまにおかれましては、小展に日頃より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、コロナ事態以前に「地域フォーラム」と銘打ち各地で開催しておりました1~2日間のイベントを、オンライン（+可能な限りの当地開催）にて「連続フォーラム」という名で行っております。従前同様、新館・注目館を拠点として講演・ディスカッション・見学会・交流を行うものです。各都市に向いていた地域フォーラムと異なり参加者が連続で参加しやすいのが特長でこの名をつけており、またそこを活かし各回で各館種をめぐるたてつけです。

本展出展とは異なる層が集まり、また濃いコミュニケーションも期待できます。ぜひ、この連続フォーラムへのご協賛（出展）をご検討いただきたく、ご案内します次第です。

□各回開催

【終了】◆第1回「コロナ禍の「いまを問う」をテーマとしたスタート回」

5月21日（金）：参加178名

※。内容はWebサイトからご覧いただけます。

<https://2020.libraryfair.jp/forum/2021/f316/series>

【終了】◆第2回「連続フォーラム in 酒田

～酒田発 交流と学び、成長の新しいかたちを築くー図書館はどのようにコミットするか」

6月26日（土）～27日（日）：参加163名

<https://2020.libraryfair.jp/forum/2021/f317/series>

◆第3回「連続フォーラム in 追手門学院

学びが変わる・図書館から変わる」

8月28日（土）※前後日に関連各館見学会 ONLINE

1人1台デバイス時代に入る学校教育の実践例を紹介し、そこで起こっている「学びが変わる」「図書館を変えた」についてお話しします。幼小中高大にわたる事例が示されるのもみどころ。オンライン見学会は、会場である追手門学院のほか、武庫川女子大学附属図書館、泉大津市立新図書館「シープラ」、こども本の森中之島を予定。

7月中旬に詳細告知予定。

◆第4回「連続フォーラム in 専門図書館」

10月開催

小規模館が多く、“所用なしにはなかなか出向かない”、“大勢では見学しにくい”、“ゆっくり・奥までみせてもらう機会もなかなか”、という専門図書館を、オンラインの特性を活かして存分にご紹介、状況が許せば現地もご案内する回。三康図書館（東京港区）を主会場に、いくつかの専門図書館を紹介（訪問）し、また他館種、図書館外の皆さんにその実際と利活用・連携についてご案内します。

□協賛（出展）される場合の特典

1. フォーラム参加者に向けたPRタイム（オンライン）×2回を設定します。

①トークセッション内での3分間PR

②懇親会（オンライン）中でのご紹介とPR

2. 会期間中に参加者に向けた自社イベントを開催できます。
 3. 小展サイト内の連続フォーラム案内ページ中にPRページをもてます。
 4. 小展のメルマガを利用し、諸々の告知をしていただけます。
 5. 現地開催がある場合は、会場にブースをご用意いたします。
- ※ 現地開催の可否については3週間前を目途に決定いたします。

協賛内容

1. 一回へのご協賛 11万円（税込）／1社

※現地開催にブース設置をご希望の場合は55,000円（税込）が加算となります。

お申込み・お問い合わせ

図書館総合展運営委員会事務局（担当：鈴木）

E-mail LF@j-c-c.co.jp /TEL 03-3357-1462/FAX 03-3357-2814

以上